



2 学年通信

2020. 2. 1

2 学年主任
渡邊 八重子



立志式

1月29日に予定していたスキー教室は、非常事態宣言発出のため残念ながら実施できませんでしたが、1月22日に立志式を実施しました。副校長先生のお話、知事メッセージの伝達、クラス代表者の作文発表を聞きました。これからの自分について考える良い機会になったと思います。2年生も残すところあとわずかとなりました。悔いの残らぬよう生活して有終の美を飾りましょう。



作文発表



副校長先生の話



作文発表者

副校長先生のお話

「志」とは「十一の心」と書き、自分の十一の心を並べてみると方向性が見つかります。今やるべきことをしっかりと優先順位をつけて実行しましょう。「勉強すること」は、人として生きていくために基本的となる行いです。

学問とは・・・



人間は、どんな人だって、一人の人間として経験することに限りがある。しかし、人間は言葉というものをもっている。だから、自分の経験を人に伝えることもできるし、人の経験を聞いて知ることもできる。その上に、文字というものを発明したから、書物を通じて、お互いの経験を伝えあうこともできる。

そこで、いろいろな人の、いろいろな場合の経験をくらべあわすようになり、それを各方面からまとめあげていくようになった。こうして、できるだけ広い経験を、それぞれの方面から、矛盾のないようにまとめあげていったものが、学問というものなんだ。

だから、いろいろな学問は、人類の今までの経験を一まとめにしたものといっていい。そして、そういう経験を前の時代から受けついで、その上で、また新しい経験を積んできたから、人類は、野獣同様の状態から今日の状態まで、進歩してくることができたのだ。

「君たちはどう生きるか」 吉野源三郎より

3 年生は今・・・ 私立高校受験が終了し、県立高校入試に向けての準備中です。

次は特色選抜。面接と作文の練習です。もちろん5教科の学習も。

総合的な学習の時間：百人一首

立志式後、総合的な学習の時間に百人一首を始めました。小学校で経験があるという生徒もいました。まずは、百人一首の和歌の紹介からです。原文を覚えるのは難しいですが、ゲームを通して、文の意味と合わせながら、少しずつ覚えていきましょう。徐々に楽しさが増していくことでしょう。

下は「ちはやぶる」という映画のDVD鑑賞の様子です。



No17 ちはやぶる 神代もきかず 竜田川 からくれなゐに 水くくるとは。(在原業平朝臣)

～燃えるような紅葉の色が川を真っ赤に染め上げる それはとても不思議な景色～

宇都宮は百人一首ゆかりの地

百人一首の誕生には、鎌倉時代に宇都宮で活躍した殿様 宇都宮頼綱の存在が欠かせません。頼綱は、鎌倉幕府から謀反の疑いをかけられ「蒲生」(れんしょう)という名のお坊さんになることで宇都宮を守った知恵と勇気のある人でした。蒲生は、京都で藤原定家(さだいえ)という歌人と親しくなり、やがて親戚関係になりました。和歌を愛した蒲生は、定家に頼んでふすまに飾る和歌を選んでもらい、それが小倉百人一首の始まりと言われており、和歌を愛した蒲生の依頼がなければ「百人一首」は誕生していなかったと言っています。(百人一首いろは新聞より)



学年末テスト：2月12日

いよいよ今年度最後の定期試験となりました。1月末に試験範囲と計画表を配布しましたので、テストまでの計画を立てて、試験に臨みましょう。これまでのテストで成果をだせずに後悔した人も最後の挽回のチャンスです。今回は学年の評価もできますので、精一杯学習して試験を受けましょう。

[2月の行事予定]

- 1日(月) B6 特色選拔出願(～2日)
- 3日(水) 一斉下校
- 4日(木) B6 PTA 広報委員会
- 5日(金) B6 専門委員会
- 8日(月) 一斉下校 特色選抜入試1
- 9日(火) 一斉下校 特色選抜入試2
- 10日(水) 一斉下校 職員会議
- 12日(金) 1・2年学年末テスト(3年実力テスト)
- 15日(月) 学年朝会 特色選抜合格内定
- 17日(水) 水1～3木56
- 18日(木) 卒業生を送る会
- 19日(金) 県立一般出願(～22日)
- 24日(水) 一斉下校
- 25日(木) 県立高出願変更・フレックス出願(～26日)

